ViBRA

PosPAL

取 扱 説 明 書

お ね が い

- はかりを安全に正しく使用して頂くために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解した上で正しくお使い下さい。
- この取扱説明書は、お読みになった後も本体の近くに大切に保管し、必要な時にお読み下さい。
- 保証書を別添付しています。お手数ですが、必要事項をご記入の上、弊社宛にＦＡＸをお願い致します。

新光電子株式会社

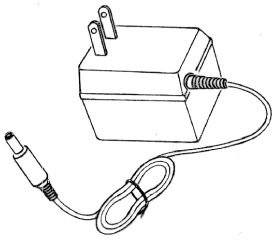
はじめに

このたびは、郵便はかりポスパルをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。ポスパルは、小型で使い勝手の良い郵便はかりです。料金と重量の切り換え表示を採用し、同一料金内の容量をバーグラフ表示する構造になっています。また、操作中の選択キーは赤ランプが点灯するので、わかり易く簡単な操作で郵便料金を知ることができます。

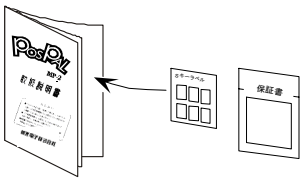
◆付属品の確認

はかりと付属品を落とさないよう注意して取り出し、次の付属品の有無をお確かめください。

(1) ＡＣアダプター



(2) 取扱説明書



・取扱説明書　１部
・保証書　１部
・Ｓキーラベル(取説の巻末に添付)　１部

◆目　　次

１．使用上のご注意・・・・・１～３

２．各部のなまえとはたらき
　本体のなまえ・・・・・・・・４
　パネル部のなまえ・・・・・・５

３．仕　様
　仕様詳細・・・・・・・・・・６
　料金が改定になった場合・・・６
　はかれる郵便物の種類・・・・７

４．据え付け・・・・・・・・・・８

５．使用区域の設定
　使用区域表・・・・・・・・・10

６．郵便物をはかる
　郵便料金のはかりかた・・・11
　Ｓキーの機能割付け・・・・12
　キー操作例　・・・・・・・・13
　国際航空郵便の地帯表・・・14

７．機能の設定
　種類と内容・・・・・・・・・15
　機能の設定方法・・・・・・・16

８．カウント機能・・・・・・・17

９．はかりの校正・・・・・・・18

10．故障と思われたら・・・・・20

1. 使 用 上 の ご 注 意

- この「使用上のご注意」は、お使いになる人や他の人への障害及び物的損害の発生を未然に防ぐために、必ずお守り頂きたいことを説明しています。
- 取扱いを誤った場合、発生が想定される障害・損害の程度や、はかりの品質・性能への影響を次の「注意」と「推奨」に分けて表示し、絵表示を使って説明します。

⚠ 注 意　取扱いを誤った場合、人が障害を負ったり、家屋・家財・ペットにかかわる拡大損害の発生が想定される内容です。状況によっては重大な結果になる可能性もありますので、安全にお使い頂くために必ずお守りください。

推　奨　はかりの品質、信頼性を維持するために理解して頂きたい内容です。

絵表示の意味　絵表示の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。

強制記号

：必ず実行して頂きたい「強制」事項を表します。　例

水平確認

禁止記号

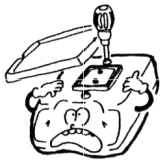
：してはいけない「禁止」事項を表します。　例

使用禁止

⚠ 注 意

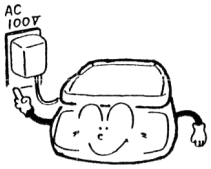
注意

分解禁止



◆分解・改造・修理をしない
- 故障、発熱の原因になります。
- 弊社営業部又はサービスにお問い合わせください。

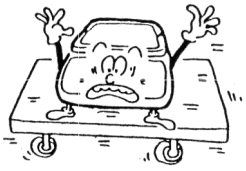
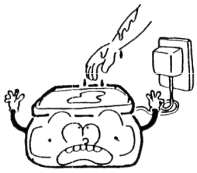
定格外禁止



◆交流電源(100V)以外は使わない
◆専用 AC アダプター以外は使わない
- 他の電源やアダプターを使用すると、発熱や故障の原因になります。

移動禁止

◆計量物を載せたままはかりを動かさない
- 計量皿から物が落ちてケガをする恐れがあります。

注意	使用禁止		**◆不安定な台や振動を受けやすい場所で使わない** ・計量皿から、ものが落ちてケガする恐れがあります。 ・表示がちらつく事があります。
	落下禁止		**◆ＡＣアダプターのコードを通路に這わせない** ・コードを引っかけてはかりを落とし、ケガをする恐れやはかりを破損する事があります。
	濡れ手禁止		**◆濡れた手でＡＣアダプターやはかりを触らない** ・感電する恐れがあります。
	水濡れ禁止		**◆雨や水があたる場所で使わない** ・感電やショートの恐れがあります。 ・腐食して故障の原因となります。
	粉塵禁止		**◆粉塵が多い場所で使わない** ・爆発や火災の原因となる事があります。 ・ショートや導通しなくなって、故障の原因になる恐れがあります。

推　奨

推奨	使用区域の設定		**◆据え付け時や使用場所を変えた場合、必ず使用区域を設定する。** ・表示値に誤差が生じ、正確に計れない場合があります。⇒使用区域の設定：9ﾍﾟｰｼﾞ参照

※高精度を維持するために、据え付け場所を変更した場合や長時間経過した場合には、はかりの校正を行ってください。この校正をすることを「**スパン調整をする**」といいます。校正は定期的に行なうことをお勧めします。『**はかりの校正**』（18ﾍﾟｰｼﾞ）を参照してください。

推奨

衝撃禁止

◆衝撃を与えない

・破損、故障の原因となりますので、計る物を静かに載せてください。

使用禁止

◆周囲の温度・湿度の変化が激しい場所で使わない

・正確に計れない場合があります。

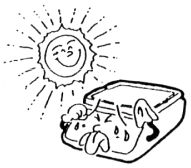
・周囲温度が 0℃～35℃内でお使いください。

過負荷禁止

◆「o-Err」表示で放置しない（過負荷状態）

・破損、故障原因となる事がありますので、すぐに載せている物を降ろしてください。

使用禁止

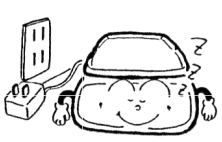


◆直射日光が当る場所で使わない

・表示が見づらくなる事があります。

・はかり内部の温度が上がり、正確に計れない場合があります

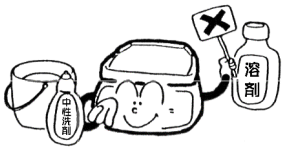
アダプターを抜く



◆長期間使用しない場合はアダプターをコンセントから抜く

・省エネと劣化防止のため、お勧めします。

使用禁止

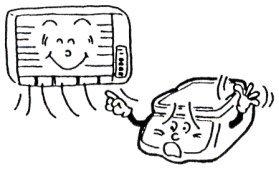


◆揮発性の溶剤を使わない

・本体が変形する事があります。

・本体の汚れは、空ぶき又は中性洗剤等を少量含ませた布で落としてください。

使用禁止



◆冷暖房機器の風があたる場所で使わない

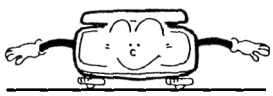
・表示がチラツクことがあります。この時は風防を使ってください。

使用禁止

◆床が柔らかい場所で使わない

・物を載せると、はかりが傾いて正確に計れない場合があります。

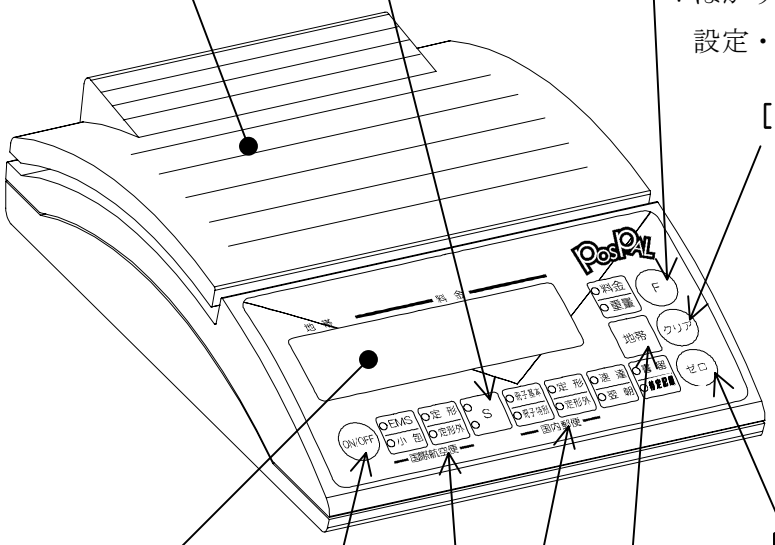
確認



・傾いた状態では表示値が誤差を生じ、正確に計れない場合があります。平らな場所に設置してください。

２．各部のなまえとはたらき

◆本 体 の な ま え



計量皿

［S］キー

＊パネルキーに記されていない機能を設定することができます。

⇒『**Ｓキーの機能割付け**』(12 ページ) 参照

［F］キー

＊はかりの各機能の設定・変更をします。

［クリア］キー

＊郵便の設定をすべてクリアし、重量表示に変わります。

［ゼロ］キー

＊重量・料金の表示をゼロにします。

重量／地帯／料金表示パネル

＊次ページを参照

［ON／OFF］キー

＊電源の入／切をします。

［地帯］キー

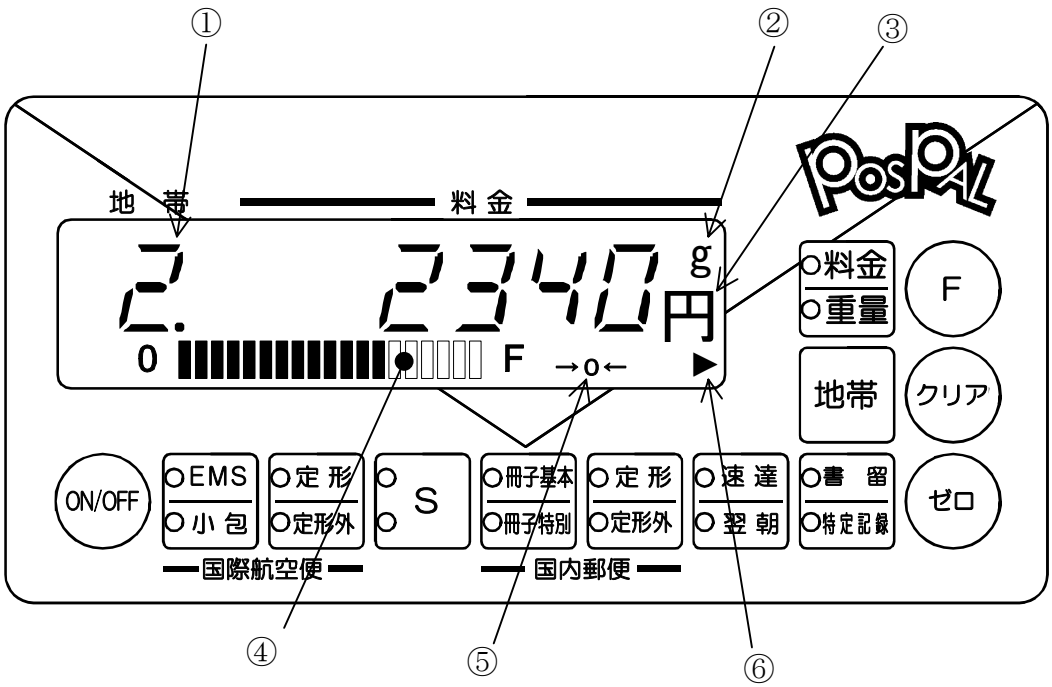
＊国内郵便の郵便区内特別、及び国際航空郵便の宛先地帯を選択します。

郵便種別の選択

＊国内郵便

＊国際郵便

◆パネル部のなまえ



① 地帯表示

地帯キーで以下の項目を選択します。

＊国内郵便

1. 定形・定形外の郵便区内特別郵便

0：郵便区内特別郵便

゜0：郵便区内特別郵便〔1000 通以上〕

2. 冊子小包（特別）

0：配達局内

1：県内

2：県外

＊国際航空郵便

各種郵便の宛て地を選択します

⇒『**国際航空郵便物の地帯表**』（14 ページ）参照

② g：グラム単位

重量表示選択時に点灯します。

③ 円：郵便料金

料金表示選択時に点灯します。

④ バーグラフ表示

同一料金内での重量範囲を表します。

⑤ →0←：ゼロ点マーク

重量表示値が 0 g の時に点灯します。

⑥ ▶：安定マーク

重量表示時に測定値が安定した時に点灯します。安定マークが点灯してからの値を参照してください。

３．仕　　様

◆仕 様 詳 細

１．型　　名・・・・・・ＭＰ－２／ＭＰ－３

２．ひょう量・・・・・・２０００ｇ

３．最小表示・・・・・・０ｇ　　～１０００ｇ＝１ｇ

１０００ｇ～２０００ｇ＝２ｇ

４．測定方式・・・・・・ロードセル式

５．ｶｳﾝﾄ機能最小ｻﾝﾌﾟﾙ重量・1ｇ

６．表　示　器・・・・・・料金表示部＝７桁液晶表示（５桁料金表示＋１桁地帯表示）

（４桁重量表示）

７．ゼロ点調整・・・・・ オートゼロ（設定により、自動調整機能の停止可能）

８．過負荷表示・・・・・ ２０００ｇ＋１０ｇ超過時に『o-Err』(ｵｰﾊﾞｰｴﾗｰ ﾒｯｾｰｼﾞ)表示

９．温湿度範囲・・・・・・０℃～３５℃，８０％ＲＨ以下

10．電　　源・・・・・・専用アダプター（ＡＣ１００Ｖ→ＤＣ９Ｖ／２００ｍＡ）

◆料金が改定になった場合

郵便料金が改定になった場合は、新料金に対応したＲＯＭ基板を交換する作業が必要です。交換はＲＯＭ基板を差し換えるだけの簡単な作業です。ＲＯＭ基板と交換手順書を改定キットとして準備しておりますので、弊社営業所又は、お買上店に問い合わせください。

尚、**改定キットは有償となります**。

♦ はかれる郵便物の種類

はかりで計ることができる国内郵便物及び国際航空郵便物の種類は、下記の表をご覧ください。

1. 国内郵便物※1

郵便物の種類		特殊取扱等
通常郵便物 ・第一種郵便物（定形／定形外） ・第三種郵便物※3 （新聞を除く，認可を受けた定期刊行物で開封の物）		・翌朝郵便〔私書箱割引有〕 ・郵便区内特別〔1000 通以上〕 ・速達 ・書留 ・簡易書留 ・特定記録
ゆうパック	・冊子小包 （基本料金）	・速達 ・書留 ・簡易書留 ・特定記録
	・冊子小包 （特別料金）	・同一局内 ・県内 ・県外

定形／定形外のみ可能

2. 国際航空郵便物※2

郵便物の種類	特殊取扱等
航空通常郵便物 ・書状（定形／定形外） ・印刷物※3 ・小形包装物※3	・速達 ・書留
ＥＭＳ（国際スピード郵便）	
ＳＡＬ（エコノミー航空郵便）※3 ・印刷物 ・小形包装物	・速達 ・書留
国際小包	・速達

※1）第一種郵便物及び冊子小包（特別料金）では郵送する地域、割引を選択できます。
⇒『*4* **地帯キーでの選択**』（12ﾍﾟｰｼﾞ）、『**キー操作例**』（13ﾍﾟｰｼﾞ）参照

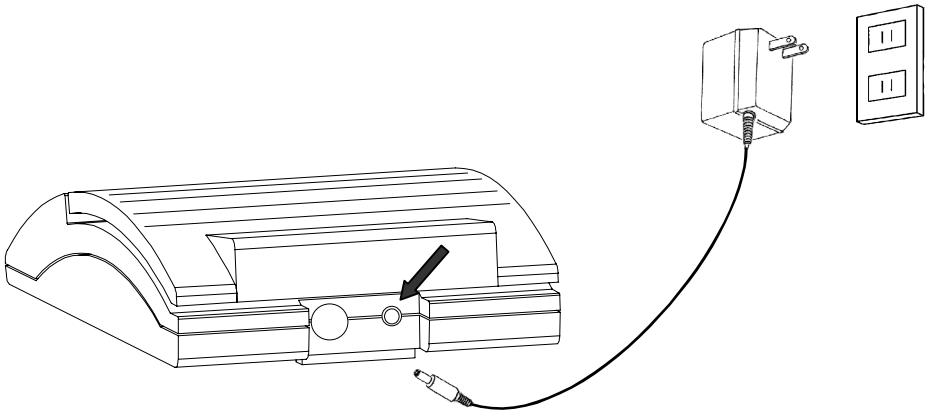
※2）郵便物の種類、取扱いの他に郵送する地帯を選択してください。⇒『**国際航空郵便物の地帯表**』（14ﾍﾟｰｼﾞ）参照

※3）これらの項目は、[S]キーにその機能を設定してからご使用下さい。⇒『**7．機能の設定**』（15ﾍﾟｰｼﾞ～）参照

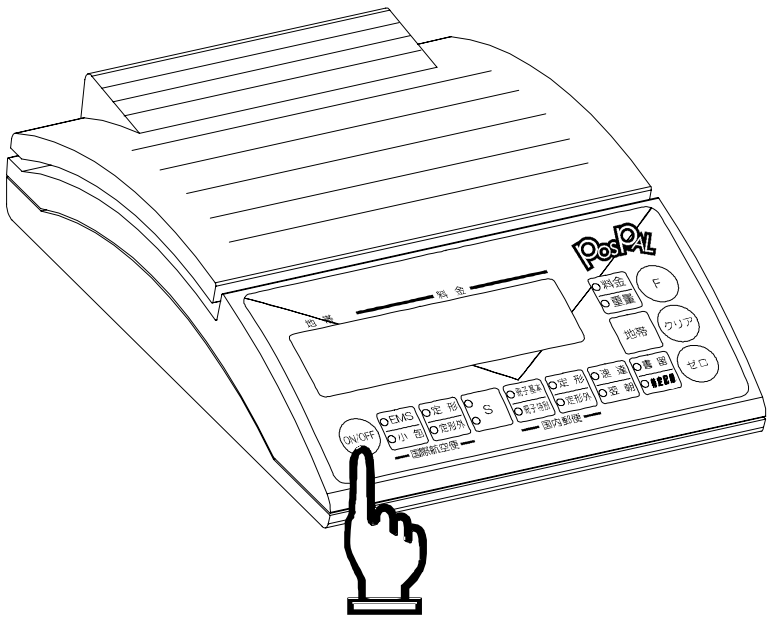
4. 据　え　付　け

電 源 の 投 入

①付属の AC アダプターをはかりにつなぎ、コンセント(AC100V)に差し込みます。



②はかり本体の前面左にある電源スイッチを入れます。



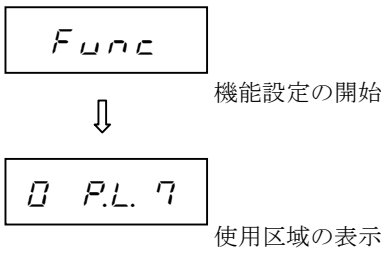
５．使用区域の設定

電子はかりは、重力加速度の影響を受けながら重量を測定しています。地理的位置や海抜高度の違いにより、この重力加速度が異なるため、必ず下記の方法で使用区域の設定を行ってください。最初に使用区域の設定をすると内部に記憶されますので、その後は設定の必要はありません。

1　使用区域の設定呼び出し

Ⓕキーを押し続け、『Ｆｕｎｃ』と表示したところで手を離します。

手を離すと『０　Ｐ.Ｌ.　７』に変わり、設定してある使用区域を表示します。

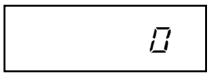


2　使用区域の設定

使用区域を変える場合は ゼロ キーを押す度に右端の数値が変わります。次ページの『使用区域表』を参照して、地区を選んでください。

3　使用区域の設定終了

設定が終了したら 地帯 キーを押します。設定が終了し、重量表示に変わります。



※ご注意

長期間経過した場合や正確な値を表示しなくなった場合には、はかりを校正する必要があります。この校正することを「**スパン調整をする**」といい、高精度の計量には必要な作業です。校正は定期的に行なうことをお勧めします。『**９．はかりの校正**』（18ﾍﾟｰｼﾞ）を参照してください。

◆使　用　区　域　表

区　域	使用区域に属する地域
1	釧路市，北見市，網走市，留萌市，稚内市，紋別市，根室市，宗谷支庁管内， 留萌支庁管内，網走支庁管内，根室支庁管内及び釧路支庁管内
2	札幌市，小樽市，旭川市，夕張市，岩見沢市，美唄市，芦別市， 江別市，赤平市，士別市，名寄市，三笠市，千歳市，滝川市、砂川市， 歌志内市，深川市，富良野市，恵庭市石狩支庁管内，後志支庁管内， 上川支庁管内及び空知支庁管内
3	函館市，室蘭市，帯広市，苫小牧市，登別市，伊達市，渡島支庁管内， 桧山支庁管内，胆振支庁管内，日高支庁管内及び十勝支庁管内
4	青森県
5	岩手県及び秋田県
6	宮城県，及び山形県
7	福島県，茨城県及び新潟県
8	栃木県，富山県及び石川県
9	群馬県，埼玉県，千葉県，東京都（八丈支庁管内及び小笠原支庁管内除く） 福井県，京都府，鳥取県及び島根県
10	神奈川県，山梨県，長野県，岐阜県，静岡県，愛知県，三重県，滋賀県 山口県，徳島県，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県，岡山県， 広島県及び香川県
11	東京都（八丈支庁管内に限る），愛媛県，高知県，福岡県，佐賀県， 長崎県及び大分県
12	熊本県及び宮崎県
13	鹿児島県（名瀬市及び大島郡を除く）
14	東京都（小笠原支庁管内に限る）
15	鹿児島県（名瀬市及び大島郡に限る）
16	沖縄県

6. 郵便物をはかる

◆郵便料金のはかりかた

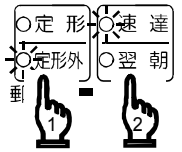
各選択キーを押すと、選択された項目に赤ランプが点灯します。選択した項目の組み合わせができない場合、赤ランプは点灯せず郵便料金も計ることはできません。このようなときは他の項目を選択してください。

1　郵便物の種類選択

計りたい郵便物に対応した選択キーを押します。

※ S キーでパネル表記以外の項目にも対応できます。
詳しくは、『**Sキーの機能割付け**』(12ﾍﾟｰｼﾞ）を参照してください。

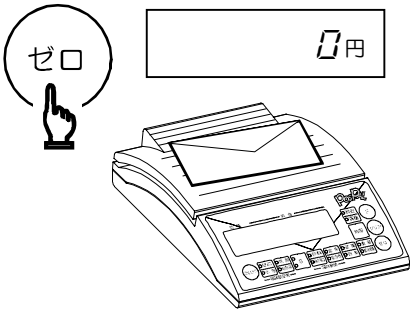
（例：定形外＋速達の選択）



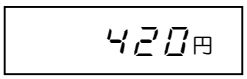
2度押す　1度押す

2　郵便物の計量

① ゼロキーを押し、表示値をゼロにします。
正確なゼロにするために必ず行ってください。
② 郵便物を計量皿に載せると、料金を表示します。



※郵便の設定は、物を載せた後でも選択や変更をすることができます。
※郵便物の重量が規定値を超えた場合『Err-0』と表示します。この時は、他の郵便物の種類を選択してください。　（例）定形⇒定形外
国際定形外⇒国際小包



（例：定形外+速達の場合）

（**郵便物の重量によって、定形料金から定形外料金へと自動的に切り替わる設定をすることができます。**⇒『7. **機能の設定**』(15ﾍﾟｰｼﾞ～）参照）

※宛て地（地域・地帯）の詳しい内容については、お近くの郵便局の窓口にお問い合わせください。

3　特殊取扱の選択

書留や速達を選択する場合は、それらの取扱いに対応したキーを押します。

4 地帯キーでの選択

次の場合は、[地帯] キーを押して選択します。押す度に下記のように設定されます。

※『 』内は実際の表示です。

国内郵便物

- **郵便区内特別郵便　:『0』通常料金 ⇒『゛0』特別料金（1000 通以上）⇒ 設定解除**
- **翌朝郵便　:『 1』私書箱割引 ⇒ 設定解除**
- **冊子小包(特別料金):『0』配達局内 ⇒『 1』県内 ⇒『2』県外 ⇒（繰り返し）**

国際郵便物

- 詳細は**『国際航空郵便物の地帯表』**(14ﾍﾟｰｼﾞ)を参照してください

♦ Ｓキーの機能割付け

[Ｓ] キーは、はかりのパネルに表記されていない項目･機能を指定し、設定することのできるキーです。

Ｓキーに設定できる項目･機能

- 指定無し（キーを押しても何も動作しません）
- 通数カウント（大量の同じ郵便物の数量を数える時に便利な機能です）
  ⇒『8. カウント機能』(17ﾍﾟｰｼﾞ) 参照
- 第三種郵便物
- 航空印刷物／航空小形包装物
- ＳＡＬ印刷物／ＳＡＬ小形包装物
- 簡易書留

※具体的な設定方法については**『7. 機能の設定』**(15ﾍﾟｰｼﾞ～) を参照してください。

♦ キー操作例

パネルに表記されていない郵便種別や、操作の複雑な郵便種別をご利用するときの
キー操作について下記の表をご覧ください。

郵　便　種　別	キ　ー　操　作	ランプ表示	地帯表示
定　形／郵便区内特別	定形 ＋ 地帯	●定 形 ○定形外	0
定形外／郵便区内特別	定形外 ＋ 地帯	○定 形 ●定形外	0
定　形／郵便区内特別 （特別料金：1000 通以上）	定形 ＋ 地帯 ＋ 地帯	●定 形 ○定形外	°0
定形外／郵便区内特別 （特別料金：1000 通以上）	定形外 ＋ 地帯 ＋ 地帯	○定 形 ●定形外	°0
定　形／翌　朝	定形 ＋ 翌朝	●定 形 ○定形外　●速 達 ●翌 朝	
定形外／翌　朝	定形外 ＋ 翌朝	○定 形 ●定形外　○速 達 ●翌 朝	
定　形／翌　朝 （私書箱割引）	定形 ＋ 翌朝 ＋ 地帯	●定 形 ○定形外　●速 達 ●翌 朝	1
定形外／翌　朝 （私書箱割引）	定形外 ＋ 翌朝 ＋ 地帯	○定 形 ●定形外　○速 達 ●翌 朝	1

♦国際航空郵便物の地帯表

１．航空通常郵便物

地　帯	はかりの地帯表示	主　な　宛　て　地
第１地帯	1	アジア，グアム，マーシャル，ミッドウェイ等
第２地帯	2	北米，中米，オセアニア，中近東，ヨーロッパ
第３地帯	3	アフリカ，南米

２．航空小包

第１地帯	1	東アジア，グアム，マーシャル，ミッドウェイ等
第２地帯	2	東南アジア，西南アジア
第３地帯	3	北米，中米，オセアニア，中近東，ヨーロッパ
第４地帯	4	アフリカ，南米

３．ＳＡＬ印刷物／ＳＡＬ小形包装物

第１地帯	1	アジア，グアム，マーシャル，ミッドウェイ等
第２地帯	2	北米，中米，オセアニア，中近東，ヨーロッパ
第３地帯	3	アフリカ，南米

４．ＥＭＳ

第１地帯	1	アジア，グアム，サイパン
第２地帯	2▼	北米，中米，オセアニア，中近東
	2▼▼	ヨーロッパ
第３地帯	3	アフリカ，南米

※ＥＭＳ（国際スピード郵便）では、第２地帯が２つに分かれ４分割されています。

※詳しい料金地帯は、お近くの郵便局にお問い合わせください。

7. 機 能 の 設 定

◆種 類 と 内 容

はかりの表示		機 能 の 内 容
0 PL. 1～16		使用区域の設定（9ページ参照）
1 A0		オートゼロ機能：ゼロ点を自動調整する機能
	0	ゼロ点が変わっても、その値を表示する。
	1	☆常に正確なゼロ点に自動調整する。
2 bu		ブザーの動作機能：キーを押した時に鳴るブザーの設定機能
	0	ブザーを停止させる。
	1	☆ブザーを動作させる。
3 AE.		定形・定形外自動切換機能：自動的に定形料金から定形外料金へ切り換わる機能
	0	☆自動切換機能が働かない。
	1	定形料金から定形外料金へと自動的に切り換わる。
4 5		Sキーの割付け機能：各種機能のキーの割付けができる機能
	0	☆指定無し
	1	通数カウント
	2	第三種郵便物
	3	航空印刷物／航空小形包装物
	4	ＳＡＬ印刷物／ＳＡＬ小形包装物
	5	簡易書留

※ ☆印は出荷時の設定状態です。

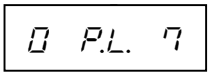
◆機 能 の 設 定 方 法

① (F)キーを押し続け、『Func』と表示したところで手を離します。

手を離すと『0 P.L. 7』に変わり、設定してある使用区域を表示します。⇒**『使用区域表』**（10ページ）参照

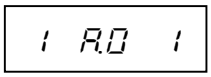
機能設定の開始

⇩



使用区域の設定

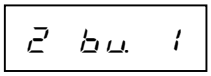
② 再び(F)キーを押すと『1 A.0 1』に変わり、オートゼロ設定を表示します。



オートゼロ設定
（出荷時の設定）

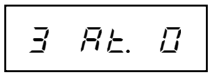
⇩

(F)キーを押すたびに
『2 bu 1』
→『3 A.t.0』
→『4 S 0』
→『 0』（もとの表示）
と切り換わります。
⇒**『7. 機能の設定』**（15ページ）参照



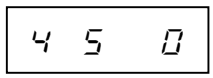
ブザー動作設定
（出荷時の設定）

⇩



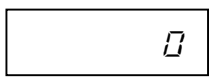
定形／定形外
自動切換の設定
（出荷時の設定）

⇩



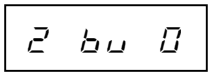
S キーへの
機能割付け設定
（出荷時の設定）

⇩



③ 設定を変える場合は、ゼロ キーを押します。その度に右端の数字が変わりますので、希望の設定状態を選択します。
設定を変えない場合は、地帯 キーを押せば選択を中断し、重量表示に戻ります。

ブザー動作の設定例

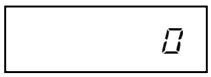


8．カウント機能

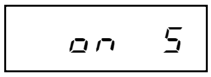
カウント機能は大量の同じ郵便物の数量を数える時に便利な機能です。使用するには、Sキーへの割付けが必要です。『**7．機能の設定**』(15ﾍﾟｰｼﾞ～）を参照し、「通数カウント機能を Ｓ キーに割付けてからご利用ください。

1 カウント機能を選択する

① (ゼロ)キーを押します。⇒ 料金表示部は『0』と表示します。

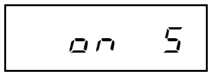


② Ｓ キーを押します。
料金表示部は『Count』と一時表示した後、『on 5』と表示します。

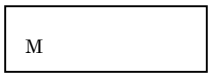


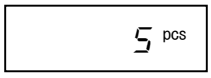
2 サンプルの単重を記憶する

① サンプルとなる物を５ヶ計量皿に載せます。
ここで、onの右側の数字が計量皿に載せるサンプルの数を表しており、地帯 キーを押すことで計量皿に載せるサンプルの数を５⇒１０⇒２０⇒５０⇒５と変えることもできます。



② (F)キーを押します。
料金表示部の左下に『M』と数秒間表示した後『 5 PCS 』と表示され、記憶したことを知らせます。





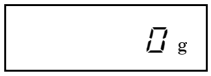
※ サンプル１ヶ分の重さが１g未満の場合は『L-Err』と表示され、カウント機能は使えません。

3 郵便物を載せる

計量する物を計量皿に載せます。表示部に数量が表示されます。

4 カウント機能を終了する

(クリア)キーを押します。⇒ 重量表示に戻ります。

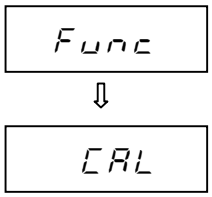


9．はかりの校正

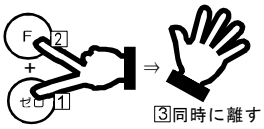
電子はかりは、重力加速度の影響を受けながら重量を測定しています。地理的位置や海抜高度の違いにより、この重力加速度が異なるため、据え付け場所での校正が必要です。また、長期間経過後や、正確な表示とならない場合なども校正が必要です。この校正をすることを「**スパン調整をする**」といいます。

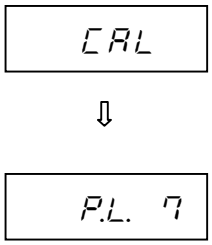
1 スパン調整を呼出す

① Ⓕキーを押し続け、『Func』から『CAL』表示となったときに手を離します。



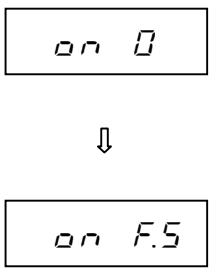
② ゼロキーを押したままⒻキーを押し、両方同時に離します。
使用区域の設定値（『P.L. 7』等）が表示されますので、使用区域を確認してください。（10ﾍﾟｰｼﾞ参照）
違っていた場合はゼロキーを押して使用区域設定を変更してから次の項目へ移ってください。





2 スパン調整を開始する

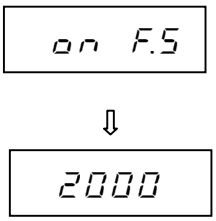
① 計量皿に何も載っていないことを確認してください。
Ⓕキーを押すと、『on 0』と表示され、ゼロ点を自動補正します。



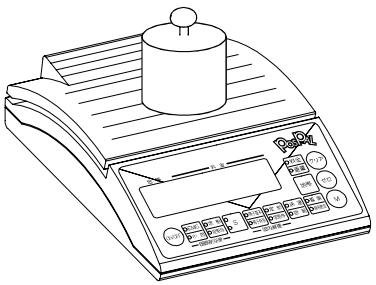
② 補正が終わると、『on F.S』と表示します。

3 ひょう量点を補正する

校正分銅を計量皿の中心に載せます。数値が点滅し、自動的にひょう量点の補正を行います。補正が終了すると、正確な値を表示します。



※途中で操作がわからなくなった場合には、クリアキーを押してください。スパン調整を中断します。



※ご注意

校正分銅は１kg～２kg を使います。できる限り２kg に近く、精度は±０．１ｇのもので校正を行なってください。精度の悪いもので校正すると、正確な料金表示をできない場合があります。

10. 故障と思われたら

症　状	原　因	参照ページ（⇒P　）と処置
表示が点灯しない	・アダプターが接続されていない。 ・はかりの電源がきれている。	⇒P8:接続を確認する ⇒P4:ON／OFF キーを押す
表示がなかなか 安定しない	・風、振動の影響を受けている。 ・はかりの載せ台がふらつく。 ・計量皿や容器又は、計る物が何かに触れている。	⇒P1～：使用上のご注意 据え付け場所を見直す
測定値に 誤差がでる	・容器を載せてゼロ表示とした後、容器を降ろしてゼロ表示せずに計量した。 ・計量皿や容器又は、計る物が何かに触れている。 ・はかりの使用区域を間違えている。 ・長期間経過して、スパンがズレた。 ・何らかの原因で機構部が損傷した。	⇒P11:ゼロキーを押す （容器分がマイナスされる） 計量皿の周りを確認する ⇒P9:使用区域を設定する ⇒P18:はかりの校正をする 弊社サービス員又は、ご購入店にご相談ください
2kg まで計れない 『o-Err』表示	・容器と計量物の総重量が 2kg を超えている。 （計量範囲＝容器＋品物の重量） ・計る物がひょう量（2kg）を超えた。 ・何らかの原因で機構部が損傷した。	容器の見直し ⇒:計るものを減らす 弊社サービス員又は、ご購入店にご相談ください
『Err-0』表示	・郵便物の重量が、選択した種類の規格値を超えた。	⇒P11:種類の変更又は、郵便物を軽くする （例）定形⇒定形外
『1-Err』表示	・はかりを校正する時に使用した分銅が 1kg 未満のものだった。	1kg 以上の分銅を使用してください。 ⇒P18:校正分銅の確認
『u-Err』表示	・何かが計量皿を持ち上げている。 ・計量皿とケースとのすき間に異物が入っている。	計量皿の周りを確認する 計量皿を取って、異物が無いか確認してください
『b-Err』表示	・静電気やノイズの影響を受けた。 ・はかりの電気部が故障した。	弊社サービス員又は、ご購入店にご相談ください
『L-Err』表示	・カウント機能時、サンプル１ヶ分の重さが軽過ぎた。	カウント機能は働きません １ヶ分の重さが**1g**以上のサンプルからご使用ください

この取扱説明書には、保証書が別に添付してあります。お手数ですが、**必要事項をご記入の上、弊社宛にＦＡＸをお願い致します。**

保証書がＦＡＸされない場合、その製品の保証をしかねる場合がありますので、忘れずにＦＡＸされますようお願い致します。
保証書は保証規定をよくお読みいただき、内容を確認されてからお手元に保管してください。

万全の検査を行い品質を保証しておりますが、万一、保証期間内に不都合が発生した場合は、別紙保証規定に基づき無償で修理致します。故障と思われた場合やご不明な点がございましたら、ご購入店または、新光電子㈱の営業部またはサービス係へご連絡ください。

新光電子株式会社

本社・東京営業部: 〒113-0034 東京都文京区湯島3-9-11
TEL 03-3831-1051 FAX 03-3831-9659
関西営業部: 〒651-2132 神戸市西区森友2-15-2
TEL 078-921-2551 FAX 078-921-2552
名古屋営業所: 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-6
TEL 052-561-1138 FAX 052-561-1158
つくば事業所: 〒304-0031 茨城県下妻市高道祖4219-71
(サービス係) TEL 0296-43-2001 FAX 0296-43-2130

ご購入店

3218M61